

6—5 西南部地域のまちづくりのテーマ・方針

◆まちづくりのテーマ

西金沢駅の交通結節機能を活かした 住環境と産業が調和するまち

◆主なまちづくりの方針

- ◆住宅専用地区や一般住宅地区では、適正な土地利用の誘導により、良好な住環境を維持していきます。
- ◆住宅や工場などが混在する産業地区では、特別用途地区などの活用により、住環境と産業の調和のとれた土地利用を図ります。
- ◆地域拠点の西金沢駅周辺では、交通結節点としての利便性を活かして、様々な交流と賑わいを創出する都市機能の誘導を図ります。
- ◆西金沢駅では、パーク・アンド・ライド駐車場の整備に向けた検討を進めるとともに、乗り継ぎ環境の向上などにより、交通結節機能の強化を図ります。
- ◆西インター大通りでは、無電柱化の推進や屋外広告物の規制誘導などにより、良好な沿道景観の形成を図ります。

土地利用の方針

- 住宅専用地区や一般住宅地区では、適正な土地利用の誘導により、良好な住環境を維持していきます。
- 住宅や工場などが混在する産業地区では、特別用途地区などの活用により、住環境と産業の調和のとれた土地利用を図ります。
- 大規模な施設跡地では、周辺環境に配慮した適正な土地利用を促します。
- 地域住民との協働による地区計画やまちづくり協定の活用により、きめ細かな土地利用を推進し、良好な住環境の保全、創出を図ります。



▲良好な住環境

第6章 地域別のまちづくり方針



▲いなほ工業団地

- 主要な幹線道路の沿道(沿道活用地区)では、日常生活に必要な施設の立地を誘導します。
- いなほ工業団地では、広域的な交通結節点としての利便性を活かし、流通機能の強化を図るなど、生産機能地区としての土地利用を推進します。

市街地基盤づくり



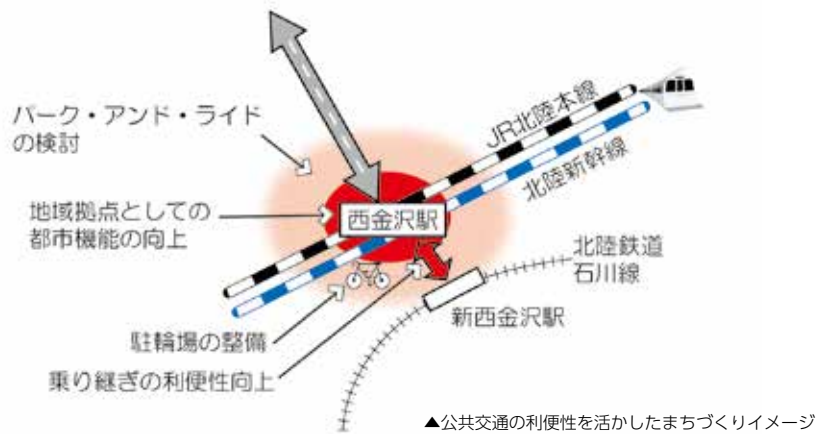
▲西金沢駅

- 地域拠点の西金沢駅周辺では、交通結節点としての利便性を活かして、様々な交流と賑わいを創出する都市機能の誘導を図ります。
- 生活拠点では、商店街の空き店舗対策などにより、地域住民が日常的に必要な買い物ができる商業機能を維持し、生活利便性の確保を図ります。

交通体系づくり

- 都市計画道路泉野々市線は、将来の交通需要に応じた計画としながら整備を着実に進めることで、都市内道路ネットワークの構築を目指します。
- 連続立体交差事業のあり方に合わせて、都市計画道路古府中村線、高架側道4号線、高架側道5号線、高架側道6号線の必要性や実現性の検討を進めます。
- 公共交通ネットワークの充実に向け、公共交通重要路線を中心に利便性向上を図るとともに、日常生活に必要な地域住民による移動手段の確保を促進します。

- 西金沢駅では、パーク・アンド・ライド駐車場の整備に向けた検討を進めるとともに、乗り継ぎ環境の向上や都市計画道路西金沢駅通り線の整備などにより、交通結節機能の強化を図ります。



- 公共交通重要路線沿線を中心にパーク・アンド・ライドを推進するとともに、バス専用レーンの拡充などによる利用環境の向上を図ることで、マイカーから公共交通への利用転換を推進します。

憩いの場づくり

- 地域内の公園緑地は、地域住民、事業者、行政などの様々な主体が連携した維持管理などを推進することで、身近な憩いの場として継承していきます。

自然と歴史を活かした景観づくり

- 犀川、伏見川、安原川などの潤いのある水辺環境や景観の保全・創出を図ります。
- 建築物の形態意匠や色彩などへの周辺環境に配慮した適切な景観誘導を図ることで、良好な都市景観を形成します。
- 西インター大通りでは、無電柱化の推進や沿道の屋外広告物の規制誘導や地域住民との連携による清掃活動などにより、良好な沿道景観の形成を図ります。
- 国道8号などの幹線道路では、建築物や屋外広告物などの適切な景観誘導により、魅力ある沿道景観の創出を図ります。
- 国指定史跡である東大寺領横江荘遺跡(上荒屋遺跡)などは、地域の歴史を伝える貴重な文化財として保護していきます。



▲潤いのある伏見川



▲西インター大通りの清掃活動

第6章 地域別のまちづくり方針

安全安心な環境づくり

- 犀川、伏見川、安原川などの河川や内水を適切に管理し、必要な整備を図るとともに、ポンプ場や水防施設を適切に維持管理することで、水害に強いまちづくりを推進します。
- 緊急時の避難路の確保など地域の防災性を高めるため、建築物の耐震化を積極的に促します。

生活基盤づくり



▲西部水質管理センター

- 西部水質管理センターや西部環境エネルギーセンターなど供給処理施設の更新などを計画的に実施し、ライフサイクルコストの低減を図ります。
- 上下水道、ガスは、定期的な点検などのほか、地域住民・町会・事業者などからの通報などの様々な協働により、不良箇所の早期発見と迅速な対応に努めます

市民生活を支える施設づくり

- 市営住宅や高齢者福祉、子育て支援など公共施設の計画的な整備・更新を行い、施設の安全性の確保や快適な市民サービスの提供を図ります。

市民参加・協働のまちづくり方針

- 町会加入率向上や地域活動への参加促進など地域コミュニティの醸成を図るとともに、まちづくりの担い手の育成と多様な市民活動、組織への支援を推進します。
- 地域の活性化に向けた活動など、地域住民が主体となった取組への支援を行いながら、市民協働によるまちづくりを推進します。

『西金沢駅の交通結節機能を活かした住環境と産業が調和するまち』

地域内の公園緑地の維持管理の推進、身近な憩いの場としての継承

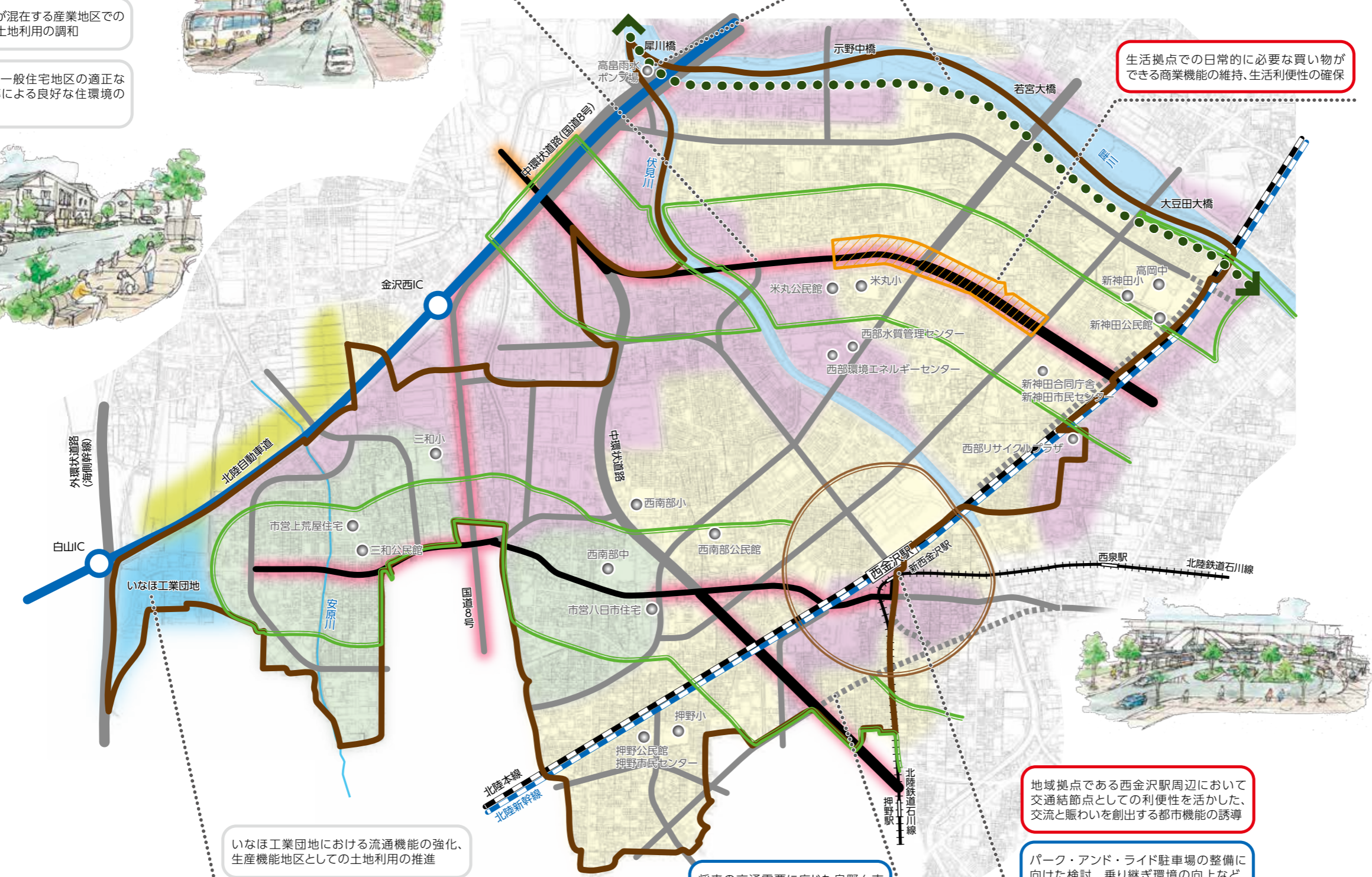
住宅や工場などが混在する産業地区での住環境と産業の土地利用の調和

住宅専用地区や一般住宅地区の適正な土地利用の誘導による良好な住環境の維持



犀川、伏見川、安原川などの河川や内水の適切な管理と整備、ポンプ場や水防施設の適切な維持管理

生活拠点での日常的に必要な買い物ができる商業機能の維持、生活利便性の確保



いなほ工業団地における流通機能の強化、生産機能地区としての土地利用の推進

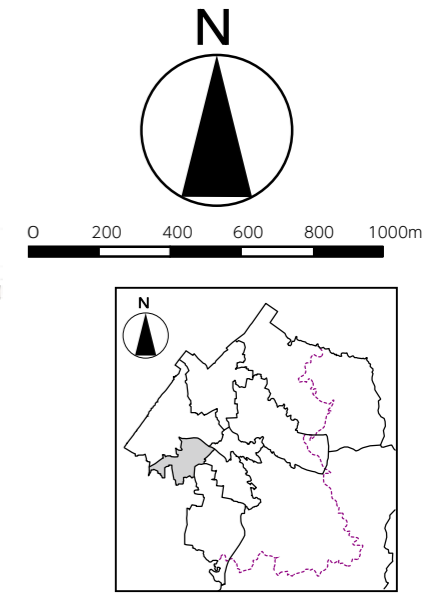
将来の交通需要に応じた泉野々市線の整備による都市内道路ネットワークの構築

地域拠点である西金沢駅周辺において交通結節点としての利便性を活かした、交流と賑わいを創出する都市機能の誘導

パーク・アンド・ライド駐車場の整備に向けた検討、乗り継ぎ環境の向上など、西金沢駅の交通結節機能の強化

- 凡例(方針)
- 土地利用の方針
 - 市街地基盤づくり
 - 交通体系づくり
 - 憩いの場づくり
 - 自然と歴史を活かした景観づくり
 - 安全安心な環境づくり

- 凡例(図面)
- 【土地利用区分】
- 住宅専用地区
 - 一般住宅地区
 - 生産機能地区
 - 産業地区
 - 沿道活用地区(市街地)
 - 沿道活用地区(市街地以外)
 - 農業環境保全活用地区
- 【その他】
- 緑のネットワーク
 - 環状道路
 - 主な道路
 - 主な施設
 - 地域界
- 【公共交通重要路線】
- バス路線
 - 鉄道(JR北陸本線)
 - 鉄道(北陸鉄道)
- 【集約都市形成計画】
- 居住誘導区域
 - 都市機能誘導区域(地域拠点)
 - 生活拠点



5. 西南部地域

校下(地区)名：米丸・新神田・押野・西南部・三和